昭和医科大学医学部ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針・卒業時の達成目標)

1. プロフェッショナリズム

・ 人間性豊かな患者中心の医療を実践する責任感と倫理観を有する。
・ 患者ならびに患者家族に対して、誠意を持って接する。
・ 医療を実践するための法律やルールを遵守し、医療安全に配慮する。

2. コミュニケーション能力

・ 相手を思いやる真心を持ち、広く良好な人間関係を構築することができる。
・ 自分の考えをわかりやすく言語や態度で正確に伝えることができる。
・ 患者や家族、医療関係者などとの間で情報の収集と提供を適切に行うことができる。

3. 患者中心のチーム医療

・ 医療をともに担う多職種の職能を尊重して、良好な人間関係を構築し、患者に関わる情報を共有できる。
・ 多職種と連携しながら、患者中心の医療を実践する。

4. 専門的実践能力

・ 基礎医学や臨床医学の幅広い知識と技能を有し、適切な医療面接、基本的診察技法、臨床推論および検査や治療計画の立案などの科学的根拠に基づいた医療を実践できる。

5. 社会的貢献

・ 社会の現状を把握し、公共の福祉に寄与できる。
・ 地域医療に参加し、地域住民の健康回復・維持、および増進に貢献できる。

6. 自己研鑽

・ 論理的、批判的に問題を解決する能力を身につけるとともに、国際的視野を持って最新の知識や技能を生涯にわたって獲得する意欲と態度を有する。
・ 自らの行動を常に省察して、自らの向上に努める。

7. 国際性

・ 国際的視野を持って、海外と交流ができる。
・ 海外研修・国際医療支援への参加によって得られた経験を活用できる。
・ 世界へ情報を発信する意欲と能力を有する。
・ 海外からの医療人に対して積極的に支援できる。

8. アイデンティティー

・ 昭和医科大学の伝統を重んじ、その名誉を高めるために全力を尽くす。